2015年 1月春号　矢野経済研究所「JAPAN PRCIOUS」

PRECIOUS NEWS プレシャス ニュース

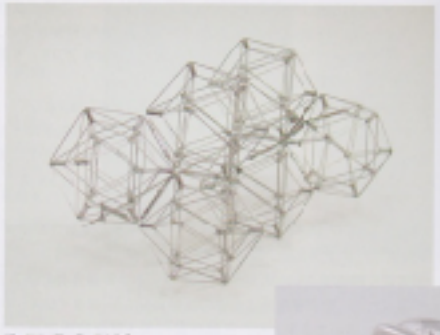
ジュエリー・アーティスト・ジャパンが本格始動

若手ジュエリーアーティスト、クラフトマン、デザイナー、その他ジュエリー造りに関わる人たちの為のコミュニティーである「ジュエリー・アーティスト・ジャパン（JAJ）」が2015年11月30日に文京区本駒込の東洋文庫ミュージアムにて活動内容の記者会見を行った。

JAJは、日本の伝統的な仕事の感性を引き継ぎながら、アーティスティックな時代を先駆けるデザインの物造りができる人材の育成、交流を目的として2012年にシンコーストゥディオ代表の米井淳紀子さんが設立した。

この会見では、江戸の流れを汲む金工師の技術と日本のジュエリーアーティストの活用、さらに若手クリエーターの育成といったミッションを思ったJAJが、今年度より本格的に活動を開始したことを受けて設立趣旨や活動が紹介された。

また、記者発表ではジュエリー振興団体等協議会 川崎篤氏や日本ジュエリーデザイナー協会副会長関根正文バーレーン王国大使館商務官村越一夫らが業界の状況などを説明した。



ジュエリーアーティスト作品
小林沙和
東京藝術大学 大学院 修士課程修了。多数コンテストで入賞。ニューヨークのギャラリー、トーキョー アストロホールでの個展を開催し、日本人として初めての評価を得る。
作品名：「PLATONICA（プラトニカ）」
素材：ステンレス・スチール

シンコーストゥディオ作品
Hiroki 作
K.WG/WGダイヤモンドリング

この件に関するお問い合わせは

ジュエリー・アーティスト・ジャパン
〒155-0055 東京都世田谷区船橋 1-14-12 シンコーストゥディオ内
Tel：03-3429-8077 Fax：03-3429-8092
e-mail：info@jewelryaj.org hp：www.jewelryaj.org/

ベルギー王国大使館で Belgian Diamonds and Jewelry Vol.4 ショー開催

2015年11月18日、ベルギー大使館において "Belgian Diamonds and Jewelry"（ダイアモンドジュエリーのプロモーション）が開催された。今回で4回目となるこの展示会では、(株) Iridegnita（イリーデグニータ）代表取締役、アジア・メノー、有賀いおさんがデザインしたダイアモンドジュエリー製品が展示された。

2016 年は日本ベルギー外交樹立 150 周年となる記念の年。それに先立ち有賀さんのデザインも両国をイメージする宝飾素材を使ったアール・ヌーボーアーティストのジュエリーとなっていた。

有賀さんの会社は10年前からベルギー王室大使館とコネクションがあり、ベルギー製品の輸入、販売代行などを行ってきた。今回その経験を活かした「アントワープのダイアモンド」新作ジュエリーコンセプト」と題したティータイムセミナーが開催された。

"Ride"

ベルギーでアール・ヌーボー建築の最盛期を作り上げた巨匠ヴィクトール・オルタは日本美術に強い関心を示していた。同国の象徴的鉱物ダイアモンドに貴族を使ったアール・ヌーボーアーティストのジュエリーはこの時に相応しいジュエリーと言える。"Ride" から Horse へ、日本と海外、現代と歴史を繋ぐ新作ジュエリー作品 "Ride" とオルタ美術館のモチーフを組み合わせて「新しい生命」へ躍進が込められたリング。
中央に世界最大の研磨ダイヤモンドをカットしたことで知られるG.ボ・トルコフスキーが生み出した特別なダイヤモンド、アストラリスを使用。

株式会社 Iridegnita（イリーデグニータ）
Tel：090-2073-4630 e-mail：Iridegnita@yahoo.co.jp